

1 資料

- (1) 令和4年度 第3回学校運営協議会次第／座席表
- (2) 令和4年度 学校評価報告書（実施結果）
- (3) 令和4年度授業評価アンケート集計結果
- (4) 令和4年度「魅力と特色のある県立学校づくりアンケート」集計結果
- (5) 令和4年度の部活動実績

2 学校からの報告事項

○ [学校評価報告書](#)について

1 「教育課程 学習指導」

①について

次年度に向けた選択科目説明会では、コロナ禍ではありつつも想像以上に多くの保護者が参加した。一方、選択科目を増やした結果、多くの科目組み合わせが可能となったものの、科目それぞれの履修者数に偏りが出ている。

②について

今年度、授業改善のテーマは「ICTの利活用」であった。授業改善に向けた取り組みの結果、生徒による授業評価アンケートに対する良好な回答が50%を超えていた科目は7月では2科目だったが、12月では4科目に増えていた。教員対象のアンケートでは、教職員がAIテキストマイニングの試み、関数を用いた授業など多様な取り組みを模索していることが見えてきた。

③について

来年度は対面で実施可能な活動については対面で行いたい。一方、オンラインで実施することに利点のある活動については、オンラインの体制を残していきたい。

2 「生徒指導・支援」

①について

教員によるサポート体制を充実させられたことが、今年度の成果として挙げられる。ほとんどの生徒が問題無く学校生活を送っている一方、出席が困難な生徒もいる。今後、生徒自身が学校に行きやすくなるよう、より支援体制を充実させていきたい。問題行動に関しては、試験中の不正行為が多数を占めている。不注意により不正行為となる事例がないよう、指導していく。

②について

部活動実績は、全国大会への出場が増えたことが成果として挙げられる。

3 「進路指導・支援」

進路指導に関して、年間3回実施する3年生の校内模試（ベネッセ・駿台）は、ようやく2年間続けて実施できた。模試の実施前後には、進路について深く考え、学習に生かしていく機会を設けた。

1年生では小論文模試、2年生では志望理由書模試を実施した。新年度では、「総合的な探究の時間」の改革が進むことと併せて、進路探究の時間がLHRの時間に移行する。「総合的な探究の時間」と両立できるよう、準備を進めていく。

4 「地域等との協働」

②について

今年度は、ホームページに掲載する新情報を計41回更新してきた。コンピュータ部が作成した学校紹介動画は、学校説明会の動画と同程度の再生回数を記録した。生徒が作成した広報物が、本校に関心をもっている多くの方に見ていただいていることがわかった。

5 「学校管理 学校運営」

コロナ禍において、様々な制約がある中で環境整備を進めてきた。地域や保護者との連携については実施できない活動もあったものの、その他学校内での活動は活発に行うことができた。先日は卒業式があったが、式典も滞りなく実施できた。

○ 令和4年度「魅力と特色のある県立学校づくりアンケート」集計結果（資料4）について

生徒及び保護者対象の「魅力と特色ある学校のアンケート」を実施した。令和4年度はほとんどの項目で、「よかった・満足している」という回答をする生徒が増えた。この結果から、制限がある中でも活動をして満足している生徒が多くいる、と言えるだろう。一方、保護者の視点では、学校からの情報提供の機会が少ないことが不満として挙げられている。この点は今後改善すべきだと考えている。

3 意見及び改善策の提案について（委員の方々より）

○生徒個人のケアについて

2023年度以降、コロナが5類になった際に個人のメンタルケア等については丁寧に行っていたきたい。

○振り返りについて（授業評価アンケートの設問1に関して）

振り返りをするには、生徒が授業ごとにわからなかったことをそのままにしない、という目的がある。そのため、振り返りは毎時間やることに意味がある。毎授業で振り返りをしているという結果がもう少し増えるとよいのではないか。取組を工夫してほしい。

○アンケートについて

アンケートについては、結果を見て比較検討ができてよかったと感じている。データについては、中学校から高校への変化等を考えつつ、様々な視点から拝見した。

○防犯について

現在、神奈川県警の防犯指導員として指導しており、20時30分頃からパトロールをしている。過去には、港北高校でも放火等の事例があったため、この活動には一定の効果が見込まれる。学校はある程度地域で見たほうが良いのではないかと考えている。

○自転車マナーについて

男子生徒などが、最近自転車に乗る際のマナーが守れていない。親子づれが高校生にぶつかられた際に、高校生がそのまま行ってしまったという事例が起きている。今後はそういうことがないように見守る。

○警察との連携について

近年、地域の警察官の数が足りていない。警察が説明をする際など、港北高校にも協力をいただきたい。

○ホームページについて

ホームページについては、学校紹介動画を視聴した際に、生徒の目線で作ることが大切だということを実感した。これからの学校紹介においても生徒に協力を依頼してもよいかもしれない。